

まだ早いが遅くなる

「まだ早いが遅くなる」という言葉があります。まだ、時間があると思っていると、結局最後には時間が足りなくなってしまうという意味です。

テストは授業でやってきたことを中心に出題されます。基本的に授業や宿題で体験したことを強化していけば、いい点が取れるわけです。しかし、やるべきことが多いので、普段から細切れにやっておかないとやるべきことがたまり、マスターしないままテストをむかえることになってしまいます。そうならないためには、見通しをもつて早め早めに学習することと後回しにしないことです。

3年生は、後期テストⅡまで2日、後期選抜まで29日です。当日までに何が、どれだけできるか見通しをもって取り組みましょう。1、2年生は後期テストⅡまで9日です。学習計画は立てたことと思いますが。まず、今週が大事です。最後の定期テストを、本年度一番の取組にするには、より早くスタートを切ることです。

以下の点に注意して今日から学習をしましょう

1 暗記ものは毎日覚える数を決めて、取り組むべし

まとめて暗記しようとしても、難しいものです。1回では覚えられません。毎日地道に、テストに間に合うように取り組みましょう。

2 問題もまとめて解かず、毎日必ず解くべし

まとめて解くと、間違った問題がたくさんあったときに雑になります。ひとつひとつ確実にものにするには、時間が必要です。

3 間違った問題はできるまでくりかえすべし

間違った問題を赤で訂正しただけで終わっている人がまだいます。自力でできるまでやるのが学習です。学習で根気強さを身に付けましょう。

4 テスト5日前には、テスト範囲が終わるよう計画すべし

直前に初めて問題を解いているようではいい成績は取れません。5日前にひととおり範囲が終われば、直前はできないことに集中できます。

5 間違った問題に印をつけておき、直前に活用すべし

印をつけることは学習の自己管理です。自分の課題が一目でわかるようにし、そこに全力で取り組みましょう。

早めに動いて時間をつくるべし